

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	多様な災害が起きている近年において、マニュアルの見直しが必要であるとともに、夜間の災害・水害などを想定した避難訓練が出来なかった。	夜間の災害・水害時の対応・手順の見直しを含め、近隣住民の協力を得て避難訓練を実施していく。	防災研修の際に緊急時マニュアル手順の見直し・確認を行う。近隣住民の協力依頼を行い、地域全体で避難訓練が出来るように努める。	12ヶ月
2		認知症ケアに対する多様なニーズや対応に結びついていない面があり、入所者や職員も戸惑いがある。	認知症についての研修機会を増やし、所外研修にも参加し職員のレベル向上を図る。	職員一人一人が基本的な認知症ケアを行えるよう、所外研修や他事業所との交流を行い、より良いケアに繋がるように職員のレベル向上に努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。



